

July 2020

組み立てられ、磨かれて完成した705 & 702には、Signatureというステータスが与えられます。

Signatureモデルの発売は、Bowers&Wilkinsの54年の歴史の中でも数少ない特別なイベントですが、世界をリードするオーディオブランドがSignatureという名前を付けると、それは特別なものとなります。



Bowers&Wilkins 700シリーズに、2つの新しいSignatureバージョンが登場します。スタンドマウント型の705 Signatureとフロアスタンド型の702 Signatureです。

新しい 705 Signatureと 702 Signatureは、以前のSignatureモデルと同じ哲学を共有しています。新モデルは慎重にアップグレードされ、ゴージャスに仕上げられたスピーカーで、現在のBowers&Wilkinsの設計、エンジニアリング、製造プロセスの頂点を表します。アップグレードされたクロスオーバー設計による音質の向上と、ゴージャスな新しいキャビネットフィニッシュの完成に細心の注意が払われています。

2017年に発売されたエレガントな Bowers&Wilkins 700シリーズは、ソリッドボディー・トゥイーターオントップ・アッセンブリ、独自のコンティニューム・コーンドライバー、そしてエアロフォイル・プロファイル・バスドライバーなど、ハイエンドの800シリーズ・ダイヤモンドで初めて使われたテクノロジーを慎重に使用することにより、卓越したパフォーマンスを提供しています。カーボンドーム・トゥイーターと最適化された剛性の高いキャビネットなど、700シリーズ専用のテクノロジーと組み合わせることで、ルックスと同じように音質の優れたスピーカーが誕生しました。

Signature製品としての新しい705および702 Signatureは、アップグレードされたクロスオーバーデザインおよびコンポーネントによって可能となる、さらなるディテールの再現性が得られました。

どちらのモデルにも、Mundorf社から供給される特別な処理とアップグレードされたシグナルパスコンデンサー、より大きなヒートシンク、それに702ではクロスオーバーの低域側フィルターにアップグレードされたフィルターコンデンサーを備えています。トゥイーターオントップ方式の結果として両方のモデルが享受する計り知れない利点に加え、これらのアップグレードは、すでに注目値する解像度を改善し、さらなる拡散性と空間表現力により、さらに洗練されリファインされた音を実現しました。

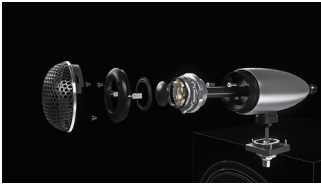
アップグレードされた仕上げ

705と702 Signatureは、確立されたシグネチャーの慣例に従って、独特の美しい木目を持つ新しいDatuk グロス・エボニー（黒檀）の木目仕上げを誇っています。この特別な仕上げは、エキゾチックな木目の美しさと、イタリアの木材会社Alpi社からの環境上持続可能な供給の利点を兼ね備えています。スピーカーの各ペアの木目はそれぞれ固有のものであり、異なるペアが同じ木目を有することはありません。Bowers&Wilkinsは、プライマー、ベースコート、ラッカーを含む9層のコーティングを適用することで、Alpi社の手間のかかる作業に加え、深みのある光沢の外観を形成します。各モデルの仕上げの品質をさらに強調するために、2つのSignatureスピーカーには、ミッド/バスとミッドレンジコーンの周りに輝くメタルのトリムリングと、シルバー仕上げのトゥイーターグリルがあります。最後に、両方のモデルの背面パネルにSignatureモデルプレートがあり、各スピーカーをユニークな芸術作品にしています。

卓越した技術

カーボンドーム・トゥイーター

700シリーズのSignatureモデルは、両方ともBowers&Wilkins カーボンドーム・トゥイーターを備えています。600シリーズで使用されているアルミニウム・ダブルドームと、800シリーズ・ダイヤモンドで使用されているダイヤモンドドームのパフォーマンスギャップを埋めるように設計されています。カーボンドームは2つのセクションで構成されています。外面部分は30ミクロンのアルミニウムドームで、カーボンのPVD（物理的気相蒸着）コーティングで補強されています。2番目のセクションは、メインドームの形状に一致するようにプロファイルされた300ミクロンのカーボンリングです。これはメインドームの内面に接着されます。その結果、不必要に質量を大きくすることなく47kHzの高域一次共振周波数を得ることによって、並外れた剛性と低ひずみ特性が実現されます。



ソリッドボディー・トゥイーター

前述のすべてのSignature製品と同様に、705 Signatureと702 Signatureは、トゥイーター・オン・トップのデザインが特徴で、ソリッドボディー・トゥイーター・テクノロジーが使われています。この方式は、800シリーズ・ダイヤモンドで使われたアプローチから派生しており、同じパフォーマンス上の利点があります。700シリーズと同様、以前のような空洞の垂鉛ボディーを使用する代わりに、新しいSignatureモデルは同じ形状となるようアルミニウムブロックから削り出して、より強固で共振の少ない構造を得ました。1kg以上の重さで非常に鳴きにくく、800シリーズ・ダイヤモンドと同じデカップリング・メカニズムと音響的に透明なグリルデザインを受け継いでいます。この設計により、トゥイーターボディーをドームのヒートシンクとしても使用することができます。



コンティニュームコーン

コンティニュームコーン・ミッドレンジドライバーは、800シリーズ・ダイヤモンドで最初に使われました。コンティニュームコーンの設計は、最適化およびコントロールされた柔軟性のコンセプトに基づいています。これにより、コーンがピストンモードから分割共振モードに突然遷移するのを防ぎ、高度にコントロールされた分割共振を提供して、より透明で詳細なミッドレンジを実現します。

ミッドレンジ・シャーシー

702 Signatureは、FEA(Finite Element Method)有限要素法による最適化のアルミニウム・シャーシーを使用した専用ミッドレンジFSTドライブユニットを備えており、シャーシーの前面にコントロールされたマスダンパーを追加することでさらに改良されています。これにより、シャーシーに残っている共鳴が抑えられ、よりクリーンなミッドレンジになります。

ミッドレンジ・デカップリング

ミッドレンジ・デカップリングシステムは、800シリーズ・ダイヤモンドで使用されている方式を簡素化して搭載、ミッドレンジを大幅に改善します。



エアロfoil・プロファイル・バスドライバーコーン

800シリーズ・ダイヤモンドで使用されているエアロfoil・コーンをアレンジした、エアロfoil形状のEPS (expanded polystyrene) の内側と外側にスキンを貼った複合構造が、702 Signatureのベースドライバーに採用されています。その結果、低音のパフォーマンスが劇的に向上しました。

Specification

702 Signature

- ・フロアスタンド型
- ・3ウェイバスレフ
- ・25mmカーボンドーム トウイーター
- ・ソリッド・ボディー トウイーター・オン・トップ
- ・150mmコンティニューム FST デカップルド・ミッドレンジ
- ・165mm x 3 エアロfoil・プロファイル・バス

705 Signature

- ・スタンドマウント型
- ・2ウェイバスレフ
- ・25mmカーボンドーム トウイーター
- ・ソリッド・ボディー トウイーター・オン・トップ
- ・165mmコンティニューム ミッド/バス



型番・希望小売価格 (税別価格 / Janコード)

702S2/SIG ¥331,000 (税別価格 1本 / 4951035075128)

705S2/SIG ¥353,000 (税別価格 1組 / 4951035075135)

仕上げ: Datuk (ダトク) グロス・エボニー

グリル: ブラック

発売開始日: 2020年7月31日から

問い合わせ先: (株)ディーアンドエムホールディングス

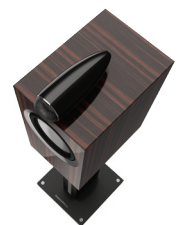
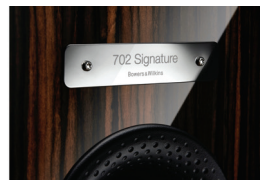
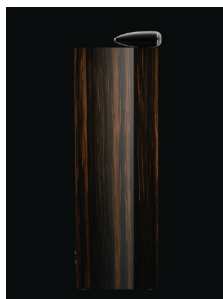
インポートブランドグループ

〒210-8569 神奈川県川崎市川崎区日進町2-1

dm-importaudio.jp/

コンティニューム、カーボン・ドーム、エアロfoilはB&W Groupの商標です。

ムンドルフはMundorf EB GmbHの商標です。



B&Wについて

1966年に英国で設立されたBowers & Wilkinsは、50年以上にわたって高級オーディオの最前線にあり続けています。

Bowers & Wilkinsは、高性能ホームスピーカー、ヘッドフォン、革新と音質の新しい指標を実現するカスタムインストールと高性能カーオーディオを製造しており、評判を得ることは、最高の音と卓越した音楽リスニング体験の揺るぎない追求に基づいています。